

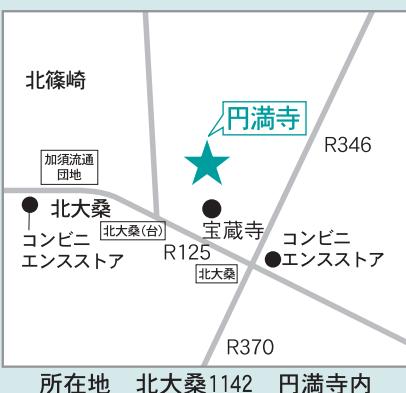
ご存じですか！文化財 「木造千手観音坐像」

市指定有形文化財
昭和61年12月8日指定

21



問合せ
大利根教育事務所
(☎0480-72-1323)



所在地 北大桑1142 円満寺内

如意山義政院円満寺と号し、
真言宗智山派に属する寺の山門
をくぐり、正面に見える本堂には
は厨子に収められた木造千手観
音坐像が奉安されています。像
容は合掌手、持蓮華手、脇手を合
わせて42本、頭上面は頂上面も
含め11面あり、千手観音像の代
表的な形です。像高は102・2
cmで、慈愛に満ちた姿で座して
います。

この観音坐像は秘仏で、以前
は33年に一度の御開帳時以外は、
扉を開くことはありませんでした
が、近年、檀家の要望により毎

年御開帳するようになりました。
円満寺は多くの人々から親し
まれ、参拝されていて、毎年2月の
第3日曜日には「北大桑円満寺千
手観世音菩薩大祭」が行われます。
この日に行われ、交通安全、家内
安全、商売繁盛、五穀豊穣を願い、
護摩がたかれます。
ほかにも、子どもの麻疹除け
に木製の白馬の腹の下をくぐら
せる「白馬くぐり」なども行われ
ます。さらに、境内に設置された
特設のやぐらから年男・年女が
福をまく、開運種まき式は、大勢
の人でにぎわいます。



紹介者 塚田 和夫さん(北大桑)